

裁判員制度 15th



平成21年5月21日にスタートした
裁判員制度は、国民の皆さまの
ご参加・ご協力に支えられ、
令和6年5月21日に15周年を迎えます。

そもそも裁判員制度ってどんな制度だったけ？

裁判員制度とは、国民の中から選ばれた6人の裁判員が刑事裁判に参加し、3人の裁判官とともに、被告人が有罪かどうか、有罪の場合、どのような刑にするのかを決める制度です。

裁判員制度
広報キャラクター



18歳、19歳も裁判員に！

令和5年からは、**18歳、19歳**の方も裁判員に選ばれるようになりました。民法改正に伴い、成年年齢が18歳に引き下げられたことによるものです。

※
裁判員に選ばれる
確率って…

裁判員は、衆議院議員の選挙人名簿に登録された有権者の中から、くじにより無作為に選ばれます。

※
実際に裁判員に選ばれる確率は…

※補充裁判員を含みます。

全国で1年あたり、
全有権者の**約16,600人**に**1人**程度（約0.01％）です。

※令和5年データ



確率はすごく低く感じるかもしれないね🐾

でも裁判員制度がスタートしてからこれまで

約12万人もの方に裁判員・補充裁判員として参加して
いただいているんだ。

次に実際に裁判員を経験した方の声を紹介するね！

裁判員を経験された方の声



他人のこれからの人生に重大な影響のある選択を、裁判官、裁判員で十分に話し合うことで、一般的には経験できない貴重な経験になった。

(10代、学生)

量刑を決める際も、裁判員をする前は、裁判官の方の意見が中心になるのだろうと思っていたが、裁判官、裁判員と公平に話し合いができたことにやりがいを感じた。

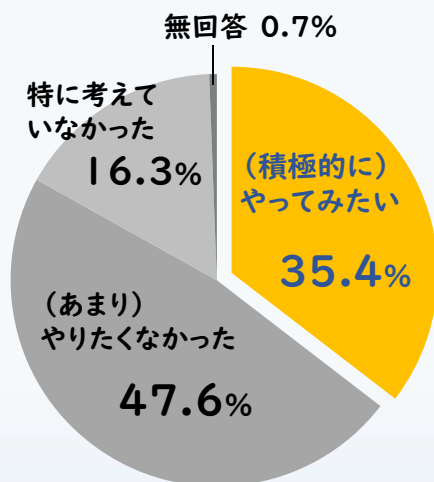
この度は貴重な経験をさせていただきました。

(30代、お勤め)

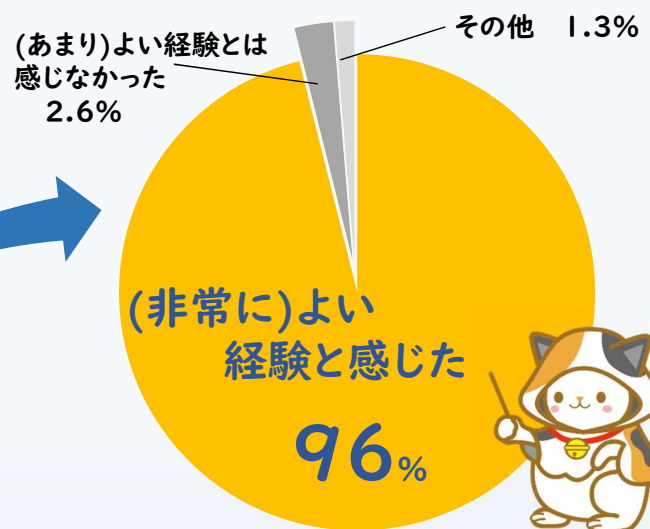


裁判員に選ばれる前と後での気持ちの変化は？

裁判員に選ばれる前は…



裁判員としてやってみたら…



アンケートによると、選ばれる前に「(積極的に) やってみたい」と思っていた方の割合は35.4%でしたが、参加後には**96%**の方が「**(非常に)よい経験**」と感じられており、充実感をもって参加していただけたことがうかがえます。

※施行開始から令和4年12月末までのデータ

裁判員制度は、これまで多くの国民の皆さまのご参加により、15年間にわたって実施されてきました。引き続きご理解とご協力をお願いします。

🔍 裁判員制度をもっと詳しくお知りになりたい方へ！

ウェブサイトはこちら

<https://www.saibanin.courts.go.jp/>

裁判員制度

検索

